

回	1	2
テーマ	子育て	環境保全
団体名	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人ほっとスペースゆう ・特定非営利活動法人 おとくにパオ ・特定非営利活動法人 A・Kクラブ ・<かぞく支援>せきゆりていーぶらんけつと ・맘즈Hot Station ・共育倶楽部 ・子育て・サークル応援隊たけのこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利法人京おとくに・街おこしネットワーク ・長岡京市環境の都づくり会 ・自然と人間の共存環 ・一般社団法人里山資源の利活用推進ネットワーク ・特定非営利活動法人 竹の学校 ・長岡京竹あそび連絡協議会
参加者数	7名	10名
全体の印象・雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介の時間が多く、各団体を知った上で話せた ・マニュアルに基づいて話を進めることができた ・初回だったので全体的に雰囲気固かった ・最初は緊張感があったが、だんだん話がしやすくなった ・話しやすい雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルにあまり話が行かなかった ・行政に対する要望が多かった(対行政的) ・市への要望などを参加者が次々と述べていき、マニュアルに中々目が向かなかった ・どちらかという役所への提言の場となった ・市への要望や意見が多い ・行政への要望が多い
市民の姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルへの話し合いにも協力的 ・話題がマニュアルに対する意見や改善点に向けられていた。(4度のワークショップの中で最も) 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働を意識している。(竹あそびなど) ・積極的に発言してくれた
話題の中心となったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルについて ・サポセンに対する要望が多かった ・マニュアルに対して具体的な意見が多く聞けた ・団体の活動で困っていることが中心 ・後援をとる意味。共催との違い 	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体の事について ・自らの活動についての話が中心になった ・自分たちの活動について
話題の変化の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な話題について意見が多く出ていた ・マニュアル⇒活動⇒マニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の話(自分たちの活動)⇒行政への不満(互いに納得)
会話のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が発言しやすい雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の発言量に差があった
筆記のしやすさ		<ul style="list-style-type: none"> ・筆記しにくかった
うまくいったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介の時間がきちんととれたのでマニュアルの話し合いと区別出来た ・マニュアルの具体的な話が出来た 	
困ったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートセンターについて聞かれた時うまく答えられなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的意識にギャップがあり、話の方向性が修正できなかった ・担当部署なので直接的な要望があつて困った ・マニュアルの話をしづらかった ・マニュアルの話がなかなかできない ・マニュアルについての意見が少なかった ・抽象的な意見が多かった(ライン職の意識や熱意を大切になど)

回	3	4
テーマ	地域文化	共助型福祉
団体名	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市ふるさとガイドの会 ・長岡京ソングライン実行委員会 ・NPO長岡京手づくりジャズの会 ・NPOつくしクラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・谷田たちばな会 ・配食活動協働プラット・ホーム ・認知症・安心ネットワーク
参加者数	6名	3名
全体の印象・雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> ・年配の人がたくさん話していた。 ・すでに協働をしている団体が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政への提案 ・3人しかいなかったなので、全員の話をもっと聞けた。 ・全体的にアットホームな雰囲気。 ・なごやかな雰囲気。話がしやすかった。 ・優しくフレンドリーな感じでした。
市民の姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い分野だったので、互いの話に耳を傾けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを読まれてから参加。
話題の中心となったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・行政への不満(場所がとれない等) ・協働して感じていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の参画について ・活動の楽しさ ・配食活動について ・配食について ・配食活動の現状が主な話題になった。
話題の変化の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・市への質問→マニュアル→活動→市への質問・疑問 	<ul style="list-style-type: none"> ・配食の現状や課題からマニュアルの話題へ。 ・活動→協働→マニュアル(自分たちの)
会話のしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスがよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員話しやすい。
筆記のしやすさ		
うまくいったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの活動を通じて市への思いと、マニュアルの利便性について、バランスよく話せた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの具体的な話ができただ。 ・マニュアル、協働について意見が多くでてきた。 ・提案をしてくれた。
困ったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に明確に答えられず、話が少し途切れた。 ・他市のことについて話された時、返答ができなかった。 	